

○事務官等経歴管理調査書について（通達）

（令和４年８月１日）
海幕補第１２５２号

改正 令和５年８月７日 海幕補第１３８１号 〔第１次改正〕

海上幕僚長から各部隊の長・各機関の長あて

事務官等経歴管理調査書について（通達）

標記について、下記のとおり定める。

なお、事務官等身上調査書について（通知）（海幕人第２６１１号。５．６．１）は、廃止する。

記

１ 趣 旨

事務官等の経歴を把握し、人事管理の参考資料とするため、調査書を作成する。

２ 作成基準日

毎年９月１日

３ 対象者

海上自衛隊に所属するすべての事務官等とする。ただし次の各号に掲げる事務官等については作成を省略できるものとする。

(１) 再任用短時間勤務者

(２) 任期付採用者

(３) 臨時的任用者

４ 作成責任者

作成責任者は、人事評価系統の評価者とする。

５ 様 式

別紙様式第１のとおり。

６ 記入要領

別紙のとおり。

７ 作成部数

原則、MS I I オープン系海上幕僚監部補任課ホームページに掲載する定型様式をダウンロードし、電子媒体により１部作成する。

８ 送付先及び送付期限

各部隊等で取りまとめた電子データは圧縮（zip ファイル化）し、毎年

９月１０日までに当該警備区域を管轄する地方総監部人事課職員人事管理室に電子メールにて送付し、東京地区の部隊等においては、海上幕僚監部補任課職員人事管理室に電子メールにて送付する。

送付する際、各ファイルのパスワードは統一し、件名を以下のとおりとする。

メール件名：（部隊等名）事務官等身上調査書

各地方総監部人事課職員人事管理室は毎年９月２０日までに海上幕僚監部補任課職員人事管理室に電子メールにて送付する。

なお、送付先アドレスはMSIIオープン系海上幕僚監部補任課ホームページに掲載する。

９ 個人情報の取扱い

この調査書で得た個人情報は、人事管理の参考として使用するものとする。

添付書類：１ 別 紙

２ 別紙様式 第１ ・ 別紙様式第２

記入要領

1 この調査書は、本人の自由意志によって自ら記入する。

(1) ○○年度：作成基準日における年度を西暦で記入する（以下、本項各号において和暦は使用しない。）。

(2) （ . 9. 1 現在）：作成基準日の属する年を記入する。

(3) 試験区分：試験の種類について該当するものを下表から選択して記入する。

上級	I 種	総合職	一般職（高）	再任用（短）
中級	II 種	専門職	選考	
初級	III 種	一般職（大）	再任用（フル）	

行政	機械	土木	朝鮮語
事務	電気	英語	物理
電気・電子・情報	建築	中国語	デジタル・電気・電子
電気・電子			

(4) 認識番号：認識番号を記入する。

例：MC33－056573L

(5) 氏名（ふりがな）、生年月日・性別・旧姓使用：氏名を記入し、ふりがなは平仮名、生年月日、性別、旧姓使用者については戸籍姓（ふりがな）を記入する。

(6) 官名：該当するものを下表から選択し記入する。

防衛事務官	防衛技官	防衛教官	自衛隊教官
-------	------	------	-------

(7) 級（発令年月日）：作成基準日現在の級を記入する。

例：行（一） 4

（2019. 1. 1）

(8) 現所属：

ア 部隊等名：現に配置されている部隊等名を記入する。

なお、海幕及び総監部は課まで記入し、他の部隊等は略称で記入する。

例：海幕補任課、横監契約課、4 術校、佐造補所、館空基

また、括弧内には記入した部隊等に発令となった年月日を記入する。

イ 職名：現在、発令されている職名を記入する（部隊等名は省略して構わない。）。また、括弧内には記入した職名に発令となった年月日を記入する。

例：○○隊○○係長（2022. 4） ○○部○○科○○係員（2022. 4）

(9) 転居：現所属に赴任する際の転居の有無について記入する。

(10) 現住所：作成基準日現在の住所及び郵便番号を記入する。

- (11) 電話番号：作成基準日現在の住所における電話番号を記入する。
- (12) 最寄駅：作成基準日現在の住所における最寄駅名及び利用路線名を記入する。ただし、利用可能な駅がない場合は、記入を要しない。
- (13) 最寄駅まで：普段の移動手段による移動時間を記入する。
- (14) 居住状況：該当するものを選択し記入する。
- (15) 現赴任区分：帯同、単身又は独身から該当するものを記入する。
- (16) 資格・語学力等：主要な資格免許を記入し、括弧内には当該資格免許の取得年月を記入する。

語学力については TOEIC、TOEFL 等のスコア及び英検の級について記入する。

- (17) 過去の経歴：現官職以前の部隊等名及び職名を上から新しい順に記入する。

「転居の有無」については当該配置に就く際の転居の有無について記入し、

「赴任区分」については帯同、単身又は独身から該当するものを記入する。

- (18) 過去の転居異動歴：過去の転居を伴う異動をした累計回数を記入する。そのうち、単身の回数及び単身の通算年数については別に括弧内に記入する。

- (19) 研修・教育：過去に入校・受講した研修等を記入する。

- (20) 異動における希望ブロック：該当するものを下表から選択し、記入する。
また、管理ブロック以外へ希望する場合は、必ず理由を記載する。

なお、管理ブロックとは、前回作成した経歴管理調査書の希望ブロックのことである。新規隊員は採用されたブロックを管理ブロックとする。

管理ブロックへの異動を希望する	管理ブロック外への異動を希望する	どのブロックに異動しても良い
-----------------	------------------	----------------

- (21) 将来の異動希望：翌年度から5年先までを考え、希望する地区名及び職務等を記入する。

例：

翌年度	2年先	3年先	4年先	5年先
関東／横須賀	→	中国・四国／呉	→	近畿／舞鶴
人事業務	→	共済業務	→	補給業務

- (22) 次期異動等の希望：次期異動の際に希望する部隊等及び職務があれば記入する。

例：

第1希望	第2希望	第3希望
横監人事課	艦補処	横基業
人事業務	補給業務	共済業務

- (23) 管理ブロック：希望する管理ブロックを下表から選択し、記入する。この際、初めて経歴管理調査書を作成する際は「新規」、前回作成した経歴管理調査書の希望ブロックから変更がない場合は「継続」、希望を変更する場合には「変更」にチェックを入れる。希望を変更した際は変更前の希望管理ブロックを記入した上で理由も記入する。

北海道 ブロック	東北 ブロック	関東甲信越 ブロック	東海北陸 ブロック
近畿 ブロック	中国・四国 ブロック	九州 ブロック	沖縄 ブロック

- (24) 転居を伴う異動の可否：「可」又は「否」を選択し、記入する。「可」の場合には異動の際の赴任区分を記入する。「否」の場合にはその理由を別紙様式第2に記入する。
- (25) 異動の範囲：「管理ブロックをまたぐ異動」又は「ブロック内異動」のいずれかにチェックする。「管理ブロックをまたぐ異動」にチェックした場合には、異動可能なブロックを選択する。
- 「ブロック内異動」にチェックした場合にはその理由を記入した上で、現状で異動可能な地区名を別紙様式第2に記入する。
- (26) 機関交流勤務の可否：「可」又は「否」のいずれかにチェックする。「可」の場合には機関交流を希望する機関を選択し、チェックする。「否」の場合にはその理由を記入する。
- (27) 内局勤務の可否：「可」、「否」又は「組織要請であれば受け入れる」のいずれかにチェックをする。
- (28) 中央機関勤務の可否：「可」、「否」又は「組織要請であれば受け入れる」のいずれかにチェックする。「可」の場合には希望する中央機関を選択し、チェックする。「否」の場合にはその理由を記入する。
- (29) 将来の職域に対する希望等：行政職（一）の職員のみ、希望する職域があれば第1希望から第3希望までを下表から選択し、記入する。

ア 事務職及び共通

（各級及び事務官、技官共通）

監理（人事、文書及び援護を含む。）
厚生（共済及び補償を含む。）
経理（契約及び原計を含む。）
補給（調達を含む。）
電計
法務・賠償

イ 技術職

(技官 4 級以上)

艦船
艦船武器
航空
施設

ウ 技術職

(技官 3 級以下)

船体、機関、電気
誘導武器、水中武器、通電、弾薬
機体・機器、電子・武器
施設

エ 新領域

宇宙
サイバー
電磁波

- (30) 早期退職希望の有無：学齢 4 4 歳以上の職員のみ、早期退職の希望について記入する。
- (31) 定年延長の希望：学齢 5 5 歳以上の職員のみ、定年延長の希望について記入する。
- (32) 定年延長後の再任用の希望：調査書記載の期間内での生まれに該当する職員は定年延長後の再任用の希望について記入する。
- (33) 家族状況：作成基準日現在における配偶者（内縁関係にある者を含む。）、同一生計（将来同一生計となる予定の者を含む。）の血族姻族を全て記入する。独身者については両親、兄弟姉妹等の家族状況について記載する。
- ア 続柄：本人から見た続柄を記入する。
- イ 氏名：姓から記入する。
- ウ 国籍：国籍を記入する。外国籍の者が日本に帰化した場合には、旧国籍を（ ）書きで記入する。
- エ 生年月日：西暦で記入する。
- オ 職業・通学等の状況：職業について国家（地方）公務員、会社員、自営業等のように記入する。

なお、公務員である場合は勤務先官署名等を記入する。防衛省職員又は自衛官である場合は、所属を記入する。通学状況は大学、高校、中学校、小学校、予備校等及び当該学年を記入する。乳幼児については、当該欄の

記入を要しない。

カ 健康状態：健康、やや健康又は不健康から選択し記入する。

キ 同・別居：同居、別居の別を記入する。

ク 単身赴任者（独身者）等の家族の現住所：親、家族と別居中の者は当該住所を記入する。同居している場合は記入を要しない。

ケ 居住状況：単身赴任者及び独身者等の親、家族について自宅、下宿、寮等を記入する。

例：

続柄	氏 名	国 籍	生年月日	職業・通学等の状況	健康状態	同・別居	単身赴任者（独身者）等の家族の現住所	居住状況
妻	〇〇〇〇	日 本 (アメリカ)	1989. 7. 8	会社員	健康	別居	広島県呉市幸町〇番〇号	自宅
妻 (内縁)	△△△△	韓 国	1990. 1. 13	無職	やや健康	同居		借家
長男	☆☆☆☆	日 本	2000. 2. 19	自衛官 (佐造補所)	不健康	別居	長崎県佐世保市平瀬町〇番	借家
父	◇◇◇◇	日 本	1970. 10. 5	無職	健康	別居	広島県呉市幸町〇番〇号	自宅

(34) 転居（帯同）異動者で自宅を有する者の自宅所在地：該当する者は、郵便番号及び住所を記入する。

(35) 本人の健康状態：本人の健康状態について健康、やや健康又は不健康から選択し記入する。不健康については、特記すべき事項がある場合は記入する。

例：不健康（糖尿病）

(36) 家庭事情及びその他特記事項：人事管理上配慮を要する家庭事情等及びその他特記すべき事項があれば、具体的に記入する。当該欄に書ききれない場合には別紙様式第2に記入する。

- 作成においては、電子化された様式を用いる。ただし、これにより難しい場合は、黒インク又は黒ボールペンを用いる。
- 各部隊等の人事担当者は、前項について誤記入、記入漏れ等を確認の上、規則に基づき処理する。
- 評価者の所見：人事評価系統における評価者が、異動等の意見について該当するものにチェックする。

なお、特記すべき事項がある場合は、空欄に記入する。

年度

別紙様式第1
記入後「注意」

事務官等経歴管理調査書

試験 区分			9.1現在										頭文字		
			認 識 番 号												
			MC -												
氏 名 ふりがな 生年月日・性別・ 旧姓使用				官 名		級 (発令年月日) (. .)					転 居				
				現 所 属	部隊等名		(. .)								
	職 名		(. .)												
	年 月 日 歳				戸籍姓: (.)		電話番号		(.)				語 資 学 力 格 等 ・	(.)	
現 住 所	〒 (-)					(.)			(.)			(.)	(.)		
最 寄 駅	線 駅					最寄駅まで		分			(.)			(.)	
居住状況						現赴任区分					(.)			(.)	
過去の経歴 ※新しい順に記入	部隊等名(役職まで記載)					(配置年月)		転居の有無		赴任区分		異 動 歴	過去の転居異動歴		
	(. .)					(. .)							回		
	(. .)					(. .)							(内単身 回)		
	(. .)					(. .)							(通 算 年)		
	(. .)					(. .)									
	(. .)					(. .)									
研修・教育	1				2				3				4		
異動における 希望ブロック						理由									
将来の異動希望 (5年先まで)	項目	翌年度		2年先		3年先		4年先		5年先					
	地区名														
	職務等														
次期異動等の希望	項 目	第 1 希 望				第 2 希 望				第 3 希 望					
	部隊等又は地区名														
	職 務														
管理ブロック	希望ブロック ※行(一)のみ	☐ 新規 ☐ 継続 ☐ 変更				変更 理由	※管理ブロックの変更は、やむを得ない理由(本人の家庭事情の変化等)が生じた場合は、変更可能です。管理ブロックの変更を希望する場合は、人事担当者へ相談し、合意のうえ、記載ください。								
		変更の場合は、変更前のブロック													
転 居 を 伴 う 異 動 の 可 否		※「否」の場合は、別紙様式第2を作成する。								異動の場合の 赴 任 区 分					
異動の範囲	☐ 管理ブロックを跨ぐ異動 (複数選択可) (☐ どこでも可 ☐ 北海道 ☐ 東北 ☐ 関東甲信越 ☐ 東海北陸 ☐ 近畿 ☐ 中国四国 ☐ 九州 ☐ 沖縄)														
	☐ ブロック内異動 理由:														
機関交流勤務 の可否 (希望機関)	☐ 可 (複数選択可) (☐ 内局 ☐ 防大 ☐ 防医大 ☐ 防研 ☐ 統幕 ☐ 陸自 ☐ 空自 ☐ 情本 ☐ 監本 ☐ 地防局 ☐ 地本 ☐ 装備庁 ☐ 独法)														
	☐ 否 理由:														
内局勤務の可否	☐ 可 ☐ 否 ☐ 組織要請であれば受け入れる														
中央機関勤務 の可否(内局除く) (希望機関)	☐ 可 (複数選択可) (☐ 防大 ☐ 防医大 ☐ 防研 ☐ 統幕 ☐ 陸幕 ☐ 海幕 ☐ 空幕 ☐ 情本 ☐ 監本 ☐ 装備庁)														
	☐ 否 ☐ 組織要請であれば受け入れる														
将来の職域に 対する希望等	第 1 希 望				第 2 希 望				第 3 希 望						
早期退職希望の有無(44歳以上のみ記入)		☐ 希望する(今年度) ☐ 希望する(来年度) ☐ 希望する(時期未定) ☐ 希望しない													
定年延長の希望 (55歳以上)	☐ 非管理監督職(常勤官職)として引き続き勤務を希望する。					定年延長後の 再任用の希望 (〇〇〇〇.〇.〇生 ～〇〇〇〇.〇.〇生)					☐ 再任用フルタイムを希望する。				
	☐ 退職し、短時間勤務官職への定年前再任用として勤務を希望する。										☐ 再任用短時間を希望する。				
	☐ 退職し、定年前再任用も希望しない。										☐ 再任用を希望しない。				
											☐ 現時点では未定である。				
家 族 状 況	続柄	氏 名	国 籍	生年月日	職業・通学等の状況	健康状態	同・別居	単身赴任者(独身者)等の家族の現住所				居住状況			
	転居(帯同)異動者で自宅を有する者の自宅所在地			〒 (-)											
	本 人 の 健 康 状 態		() 家庭事情及び その他特記事項:												
評 価 者 の 所	☐ 本人の異動希望に同意する。					☐ 当分の間、現職務とする。					官 職 氏 名				
	☐ 上位級ポストへの異動を考慮されたい。					☐ 異動を考慮されたい。									
	特記事項:														

. 9. 1現在

転居を伴う異動ができない具体的理由書

所属：		級：		官名：	
氏名：		現住所：			
具体的な理由等					
1 転居を伴う異動ができない理由					
2 現状で異動可能な地区名					
3 将来異動可能な範囲が拡大される見通し					
(1) 時期					
(2) 地区名					
4 その他参考となる事項					